

観音寺(比企郡吉見町)

長屋門









境内側から





観音寺

大津山文相院 観音寺 境内

観音寺は、大津山文相院 観音寺と称し、其の歴史は古く、

本寺は平朝野、明山は法印源光といわれている。別名は法印寺であるが、境内には町田文化財の観音様を祀まされてあり、その中には貞和元年(一一三二年)建立の十一面観音菩薩が祀られていたものがある。これらをもとに建立するも、かなり古い時代と推定される。

また、本寺には徳元元年(一一四八年)八月に徳川将軍より心願石の御朱印が認められ、其後、代々村家の御朱印が授けられている。

本寺は、昭和二十八年に復興し、昭和四十一年には新築の門を新築して現在に至っている。

平成十五年三月

本寺町・坊主寺



1992



観音寺

所在地 比企郡吉見町大字大串

TEL 0485-32-1111
FAX 0485-32-1112
HP www.kan'on-ji.com
観音寺 大串
〒368-0001 比企郡吉見町大字大串
TEL 0485-32-1111
FAX 0485-32-1112
HP www.kan'on-ji.com

観音寺は、大串山宝珠院観音寺と称し、真言宗智山派の寺である。

本尊は不動明王で、開山は法印源教といわれている。

創立年代は不詳であるが、境内には町指定文化財の板石塔婆が建立されており、その中には貞永二年（一二三三年）建長七年（一二五五年）の年号が彫られているものがある。これらから推定すると、かなり古い時代と思われる。

また、本寺には慶安元年（一六四八年）八月に徳川將軍より寺領十石の御朱印状が認められ、以後、代々將軍の御朱印状が残されている。

本堂は、昭和二十八年に改築し、昭和四十六年には長屋門などを修理して現在に至っている。

平成十年三月

吉見町・埼玉県



板石塔婆



観音堂





さまざまな石仏群







本堂





本堂側面









板石塔婆(板碑)の覆屋









標柱に「町指定文化財 板石塔婆 観音寺板碑群」とある



中央大型申待板碑



貞永二年(1233年)、建長七年(1255年)、文永五年(1268年)、
建武五年(1338年)、延文四年(1359年)、文明元年(1542年)
などの紀年銘があるという







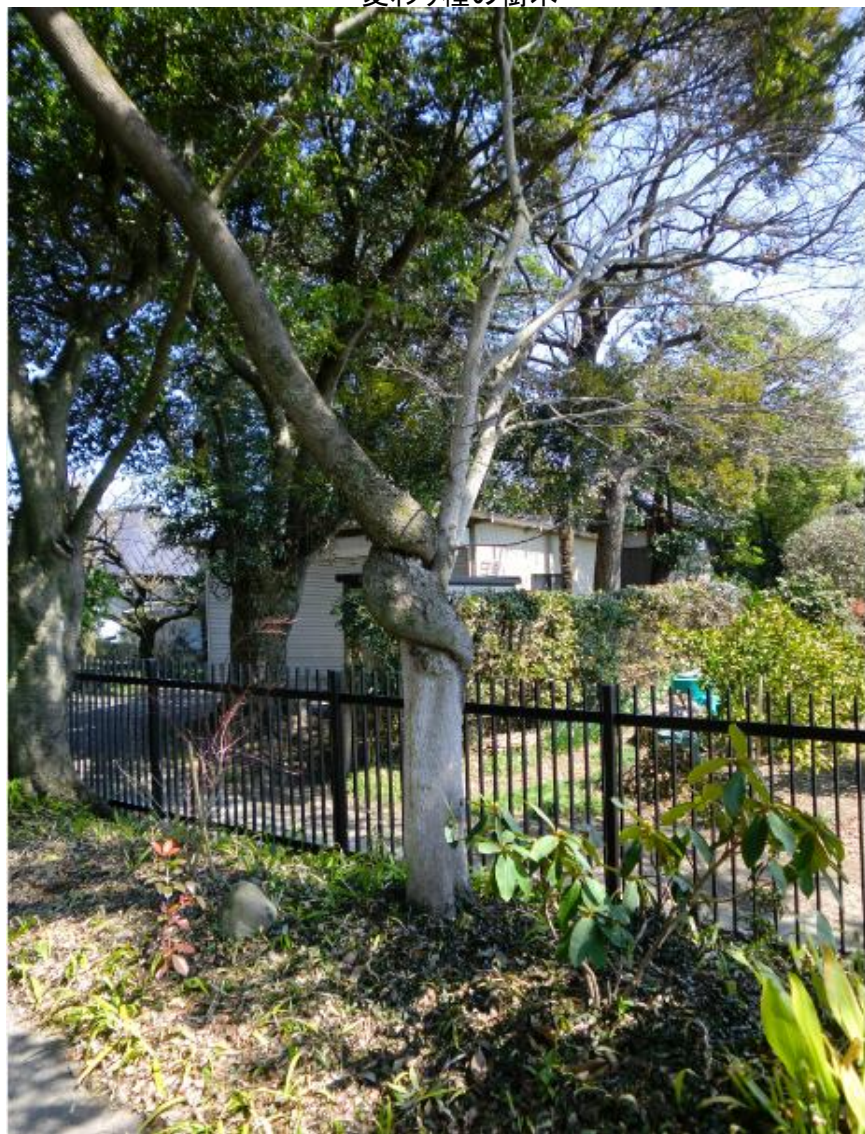
薬師堂







変わり種の樹木



参考ホームページ

http://www.town.yoshimi.saitama.jp/guide_kannonji.html

http://blogs.yahoo.co.jp/sakado_iwasaki/52173451.html



